

令和 7 年度

八戸地域広域市町村圏事務組合

一般会計
特別会計 歳入歳出決算審査意見書

八戸地域広域市町村圏事務組合監査委員

(令和 8 . 8)

八 広 監 第 9 号
令和 8 年 8 月 6 日

八戸地域広域市町村圏事務組合
管理者 熊 谷 雄 一 様

八戸地域広域市町村圏事務組合

監 査 委 員 佐々木 勝 弘

監 査 委 員 工 藤 祐 直

**令和 7 年度八戸地域広域市町村圏事務組合一般会計及び
特別会計歳入歳出決算審査意見書の提出について**

地方自治法第292条において準用する同法第233条第2項の規定により審査に付された、
令和 7 年度八戸地域広域市町村圏事務組合一般会計及び特別会計歳入歳出決算について
審査した結果、次のとおり意見書を提出します。

目 次

令和7年度八戸地域広域市町村圏事務組合一般会計

及び特別会計歳入歳出決算審査意見書 …… 7

第1	審査の対象	7
第2	審査の主な着眼点	7
第3	審査の主な実施内容	7
第4	審査の実施場所及び日程	7
第5	審査の結果及び意見	7
1	決算の総括	8
(1)	決算規模	8
(2)	実質収支	8
(3)	審査意見	8
2	一般会計	10
(1)	歳入	10
(2)	歳出	13
3	八戸市消防団等受託事務特別会計	16
(1)	歳入	16
(2)	歳出	17
4	財産に関する調書	18
(1)	公有財産	18
(2)	物品	18

決算審査資料 …… 19

(注) 1 文中及び文中の表の金額は、千円単位とし、千円未満は四捨五入した。

そのため、内訳の計が総計と一致しない場合がある。

2 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入した。

そのため、内訳の計が総計と一致しない場合がある。

また、「0.0」は、該当数値が「0.05」未満のものである。

3 「―」は、該当数値のないもの、又は算出不能のものである。

4 「激増」・「激減」は、1,000%以上の増減の割合を表す。

令和 7 年度八戸地域広域市町村圏事務組合 一般会計及び特別会計歳入歳出決算審査意見書

第 1 審査の対象

令和 7 年度八戸地域広域市町村圏事務組合一般会計歳入歳出決算

令和 7 年度八戸市消防団等受託事務特別会計歳入歳出決算

第 2 審査の主な着眼点

決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び証書類について、計数が正確であるか、予算の執行が適正に行われているか、財務に関する事務が法令に準拠して処理されているか等を主眼として実施した。

第 3 審査の主な実施内容

決算審査は、八戸地域広域市町村圏事務組合監査基準に準拠し、決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書と証書類の突合を行ったほか、関係職員の説明を聴取し、併せて定期監査及び例月現金出納検査の結果も踏まえて実施した。

第 4 審査の実施場所及び日程

監査委員事務局において令和 8 年 7 月 21 日から令和 8 年 7 月 29 日までの日程で実施した。

第 5 審査の結果及び意見

審査に付された各会計歳入歳出決算書及びその他政令で定める書類は、いずれも法令に準拠して作成され、その計数は正確であり、予算の執行状況についても適正と認められた。

審査の概要と意見については、以下のとおり記述する。

1 決算の総括

(1) 決算規模

当年度の一般会計及び八戸市消防団等受託事務特別会計を合算した額は、予算現額88億2,359万7千円に対し、

歳入	88億4,971万1千円	(予算現額に対する比率 100.3%)
歳出	86億3,900万9千円	(予算現額に対する比率 97.9%)
歳入歳出差引額	2億1,070万3千円	

であり、歳入は、前年度(86億2,449万7千円)と比較して2億2,521万4千円(2.6%)の増、同様に歳出においても、前年度(83億9,787万5千円)と比較して2億4,113万4千円(2.9%)の増となった。

(2) 実質収支

一般会計及び八戸市消防団等受託事務特別会計を合算した収支差引額は、2億1,070万3千円(一般会計1億8,108万2千円、八戸市消防団等受託事務特別会計2,962万円)であり、実質収支額は2億862万円となっている。

(3) 審査意見

令和7年度予算は、原油価格、物価高騰の長期化や賃金上昇の影響等により、構成市町村の財政状況と地域の経済環境が厳しいものとなっていることを踏まえ、歳入、歳出両面において予算の実効性を高めながら、効率的な広域行政サービスの提供に努めることを基本として編成された。

主な事業をみると、民生関係では、介護保険法に基づく介護認定審査会(二次判定)を設置・運営している。

衛生関係では、八戸清掃工場においては可燃ごみの処理、八戸リサイクルプラザにおいては資源ごみ等の処理、八戸環境クリーンセンターにおいてはし尿等の処理を行っている。また、令和7年度の主な施設整備として八戸清掃工場では第一工場ごみ処理施設基幹的設備改修工事及び第二工場ごみ処理施設改修工事が、八戸リサイクルプラザでは供給クレーン油圧バケット等交換工事が、環境クリーンセンターでは第2処理場オゾン設備更新工事が行われている。

また、一般廃棄物処理施設整備基本構想に基づき建設を予定している一般廃棄物処理施設について、施設の基本的事項を具体的に定める一般廃棄物処理施設整備基本計画の検討を令和8年度にかけて行っている。

消防・救急業務においては、火災予防運動の実施、消防車両等の更新のほか、高機能消防指令センターの部分更新を実施するなど、圏域の消防・救急体制の充実に取り組んでいる。

一般会計歳入歳出の決算状況をみると、歳入については、前年度比2億3,854万5千円(2.9%)増の85億2,755万9千円、歳出については、前年度比2億6,292万9千円(3.3%)増の83億4,647万6千円となっている。歳入歳出差引額は、1億8,108万2千円となっており、翌年度へ繰

り越すべき財源8万3千円を差し引いた実質収支額は1億8,099万9千円の黒字となっている。

八戸市消防団等受託事務特別会計歳入歳出の決算状況は、歳入については、前年度比1,333万円(4.0%)減の3億2,215万3千円、歳出については、前年度比2,179万5千円(6.9%)減の2億9,253万2千円となっている。歳入歳出差引額は、2,962万円となっており、翌年度へ繰り越すべき財源200万円を差し引いた実質収支額は2,762万円の黒字となっている。

構成市町村からの負担金が歳入の約8割を占める当組合としては、現下の厳しい財政状況を踏まえ、最少の経費で最大の効果を上げるよう費用対効果の視点に立ったコスト意識の徹底を図ることが重要である。

当組合は、消防・救急業務をはじめ、ごみやし尿の処理、介護認定審査など、圏域住民の生活に密着した重要な役割を担っており、将来にわたり安心・安全で快適な生活環境を維持するため、構成市町村との連携をより一層深め、計画的・効率的な行財政運営に努められるよう望むものである。

2 一般会計

当年度の決算額は、予算現額84億6,365万6千円に対し、

歳入 85億2,755万9千円(予算現額に対する比率 100.8%)

歳出 83億4,647万6千円(予算現額に対する比率 98.6%)

であり、歳入歳出差引額は1億8,108万2千円となっている。

(1) 歳入

当年度の収入済額は85億2,755万9千円であり、調定額85億2,755万9千円に対し、収入率は、100.0%(前年度100.0%)となっており、前年度と比較して2億3,854万5千円(2.9%)増加している。

予算現額	84億6,365万6千円
調定額	85億2,755万9千円
収入済額	85億2,755万9千円
不納欠損額	0円
収入未済額	0円
執行率	100.8%

款別収入状況及び対前年度比較は、次表のとおりである。

区 分	7 年度 決算額	6 年度 決算額	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
1 分担金及び負担金	6,881,431	6,750,519	130,912	1.9
2 使用料及び手数料	243,405	252,537	△ 9,132	△ 3.6
3 国庫支出金	1,066	—	1,066	皆増
4 財産収入	164,937	160,060	4,878	3.0
5 繰越金	205,466	155,779	49,687	31.9
6 諸収入	120,853	99,719	21,133	21.2
7 組合債	910,400	870,400	40,000	4.6
合 計	8,527,559	8,289,014	238,545	2.9

款別の決算状況は、次のとおりである。

第1款 分担金及び負担金

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
千円	千円	千円	千円	千円	%	%
6,881,431	6,881,431	6,881,431	—	0	100.0	100.0

収入済額は、前年度と比較して1億3,091万2千円(1.9%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

- ・衛生費負担金 △ 6,118万8千円 (△ 3.3%)
- ・消防費負担金 1億9,661万9千円 (4.8%)

第2款 使用料及び手数料

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
千円	千円	千円	千円	千円	%	%
238,434	243,405	243,405	—	0	102.1	100.0

収入済額は、前年度と比較して913万2千円(3.6%)減少している。

第3款 国庫支出金

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
千円	千円	千円	千円	千円	%	%
1,066	1,066	1,066	—	0	100.0	100.0

収入済額は、前年度と比較して106万6千円の皆増となっている。

第4款 財産収入

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
千円	千円	千円	千円	千円	%	%
135,512	164,937	164,937	—	0	121.7	100.0

収入済額は、前年度と比較して487万8千円(3.0%)増加している。

第5款 繰越金

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
千円	千円	千円	千円	千円	%	%
205,466	205,466	205,466	—	0	100.0	100.0

収入済額は、前年度と比較して4,968万7千円(31.9%)増加している。

第6款 諸収入

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
千円	千円	千円	千円	千円	%	%
67,847	120,853	120,853	—	0	178.1	100.0

収入済額は、前年度と比較して2,113万3千円(21.2%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

- ・雑入 2,033万5千円 (20.4%)

第7款 組合債

予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
千円	千円	千円	千円	千円	%	%
933,900	910,400	910,400	—	0	97.5	100.0

収入済額は、前年度と比較して4,000万円(4.6%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

- ・衛生債 7,700万円 (18.9%)
- ・消防債 △ 3,700万円 (△ 8.0%)

(2) 歳出

当年度の支出済額は83億4,647万6千円であり、予算現額84億4,365万6千円に対し、執行率は98.6%(前年度98.0%)となっており、前年度と比較して2億6,292万9千円(3.3%)増加している。

予 算 現 額	84億6,365万6千円
支 出 済 額	83億4,647万6千円
翌年度繰越額	2,058万3千円
不 用 額	9,659万7千円
執 行 率	98.6%

款別支出状況及び対前年度比較は、次表のとおりである。

区 分	7 年 度 決算額	6 年 度 決算額	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
1 議 会 費	11,188	9,890	1,298	13.1
2 総 務 費	8,864	7,292	1,571	21.5
3 民 生 費	85,324	85,846	△ 521	△ 0.6
4 衛 生 費	2,766,145	2,698,824	67,321	2.5
5 消 防 費	4,799,516	4,603,850	195,666	4.3
6 公 債 費	675,440	677,846	△ 2,406	△ 0.4
7 予 備 費	0	0	0	—
合 計	8,346,476	8,083,548	262,929	3.3

款別の決算状況は、次のとおりである。

第1款 議会費

区 分	7 年 度				6 年 度	比 較	
	予算現額	支出済額	執行率	不用額	支出済額	増減額	増減率
	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
議 会 費	12,614	11,188	88.7	1,426	9,890	1,298	13.1

支出済額は、前年度と比較して129万8千円(13.1%)増加している。

第2款 総務費

区 分	7 年度				6 年度	比 較	
	予算現額	支出済額	執行率	不用額	支出済額	増減額	増減率
	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
総務管理費	10,036	8,864	88.3	1,172	7,292	1,571	21.5

支出済額は、前年度と比較して157万1千円(21.5%)増加している。

第3款 民生費

区 分	7 年度				6 年度	比 較	
	予算現額	支出済額	執行率	不用額	支出済額	増減額	増減率
	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
社会福祉費 総務費	89,685	85,324	95.1	4,361	85,846	△ 521	△ 0.6

支出済額は、前年度と比較して52万1千円(0.6%)減少している。

第4款 衛生費

区 分	7 年度				6 年度	比 較	
	予算現額	支出済額	執行率	不用額	支出済額	増減額	増減率
	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
清掃費	2,806,021	2,766,145	98.6	(583) 39,293	2,698,824	67,321	2.5

(注) 不用額欄の()内の数字は、翌年度への繰越額である。

支出済額は、前年度と比較して6,732万1千円(2.5%)増加している。

なお、翌年度への繰越額58万3千円は、塵芥処理費に係る継続費通次繰越である。

増減の主なものは、次のとおりである。

- ・し尿処理費 1億6,140万1千円(40.2%)
- ・塵芥処理費 △ 1億 57万6千円(△ 5.9%)

第5款 消防費

区 分	7 年度				6 年度	比 較	
	予算現額	支出済額	執行率	不用額	支出済額	増減額	増減率
	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
消防費	4,868,556	4,799,516	98.6	(20,000) 49,040	4,603,850	195,666	4.3

(注) 不用額欄の()内の数字は、翌年度への繰越額である。

支出済額は、前年度と比較して1億9,566万6千円(4.3%)増加している。
 なお、翌年度への繰越額2,000万円は、消防施設費に係る繰越明許費である。

増減の主なものは、次のとおりである。

- ・常備消防費 1億6,905万円 (3.9%)
- ・消防施設費 2,661万5千円 (8.3%)

第6款 公債費

区 分	7 年度				6 年度	比 較	
	予算現額	支出済額	執行率	不用額	支出済額	増減額	増減率
	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
公 債 費	675,744	675,440	100.0	304	677,846	△ 2,406	△ 0.4

支出済額は、前年度と比較して240万6千円(0.4%)減少している。

第7款 予備費

予算現額は100万円で、同額が不用額となっている。

3 八戸市消防団等受託事務特別会計

当年度の決算額は、予算現額3億5,994万1千円に対し、

歳入 3億2,215万3千円（予算現額に対する比率 89.5%）

歳出 2億9,253万2千円（予算現額に対する比率 81.3%）

であり、歳入歳出差引額は2,962万円となっている。

(1) 歳入

科目別収入状況及び対前年度比較は、次表のとおりである。

区 分 款・項	7 年 度			6 年 度	比 較	
	予算現額	収入済額	収入率	収入済額	増減額	増減率
	千円	千円	%	千円	千円	%
1 国 庫 支 出 金	0	0	—	—	—	—
1 国 庫 補 助 金	0	0	—	—	—	—
2 市 支 出 金	235,109	235,109	100.0	260,847	△ 25,738	△ 9.9
1 委 託 金	235,109	235,109	100.0	260,847	△ 25,738	△ 9.9
3 繰 越 金	21,155	21,155	100.0	7,637	13,518	177.0
1 繰 越 金	21,155	21,155	100.0	7,637	13,518	177.0
4 諸 収 入	54,377	65,288	120.1	51,799	13,489	26.0
1 指定管理料収入	21,021	21,021	100.0	19,083	1,938	10.2
2 雑 入	33,356	44,267	132.7	32,716	11,551	35.3
5 組 合 債	49,300	600	1.2	15,200	△ 14,600	△ 96.1
1 組 合 債	49,300	600	1.2	15,200	△ 14,600	△ 96.1
合 計	359,941	322,153	89.5	335,483	△ 13,330	△ 4.0

収入済額は、前年度と比較して1,333万円(4.0%)減少している。

(2) 歳出

科目別執行状況及び対前年度比較は、次表のとおりである。

区 分 款・項	7 年度				6 年度	比 較	
	予算現額	支出済額	執行率	不用額	支出済額	増減額	増減率
	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
1 消 防 費	349,266	281,859	80.7	(53,000) 14,407	303,161	△ 21,302	△ 7.0
1 消 防 費	349,266	281,859	80.7	(53,000) 14,407	303,161	△ 21,302	△ 7.0
2 公 債 費	10,675	10,674	100.0	1	11,166	△ 493	△ 4.4
1 公 債 費	10,675	10,674	100.0	1	11,166	△ 493	△ 4.4
合 計	359,941	292,532	81.3	(53,000) 14,409	314,328	△ 21,795	△ 6.9

(注) 不用額欄の () 内の数字は、翌年度への繰越額である。

支出済額は、前年度と比較して2,179万5千円(6.9%)減少している。

なお、翌年度への繰越額5,300万円は、消防費に係る繰越明許費である。

4 財産に関する調書

(1) 公有財産

① 土地

当年度末現在高は3万5,750.31㎡で、前年度末現在高と同じである。

② 建物

当年度末現在高は木造、非木造を合わせ5万8,975.55㎡（延面積以下同じ。）で、前年度末現在高と同じである。

(2) 物品（自動車及び取得価格が1件50万円以上のもの）

前年度末現在高は172件で、当年度において2件増加し、当年度末現在高では174件となっている。

増減の内訳は、次表のとおりである。

区 分	6年度末 現在高	7年度		7年度末 現在高
		増 加	減 少	
自 動 車 （ 台 ）	97	5	4	98
器 具 備 品 等 （ 件 ）	75	2	1	76
合 計	172	7	5	174

自動車の増減は、軽自動車、水槽付消防ポンプ自動車、消防ポンプ自動車、救助工作車を更新したもの及び軽自動車を取得したものである。

決 算 審 査 資 料

目 次

第1表	各会計款別歳入年度比較表		20
第2表	各会計款別歳出年度比較表		21
第3表	各会計目的別人件費等分類表		22

第 1 表 各会計款別歳入年度比較表

会計別	区 分	収入済額		比 較		構成比		予算現額に対する比率		調定額に対する比率	
		7 年度	6 年度	増減額	増減率	7 年度	6 年度	7 年度	6 年度	7 年度	6 年度
一 般 会 計	1 分担金及び負担金	円 6, 881, 431, 000	円 6, 750, 519, 000	円 130, 912, 000	% 1. 9	% 80. 7	% 81. 4	% 100. 0	% 100. 0	% 100. 0	% 100. 0
	2 使用料及び手数料	243, 405, 398	252, 537, 106	△ 9, 131, 708	△ 3. 6	2. 9	3. 1	102. 1	98. 3	100. 0	100. 0
	3 国庫支出金	1, 066, 000	—	1, 066, 000	皆増	0. 0	—	100. 0	—	100. 0	—
	4 財産収入	164, 937, 174	160, 059, 605	4, 877, 569	3. 0	1. 9	1. 9	121. 7	120. 1	100. 0	100. 0
	5 繰越金	205, 466, 426	155, 778, 961	49, 687, 465	31. 9	2. 4	1. 9	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0
	6 諸収入	120, 852, 929	99, 719, 492	21, 133, 437	21. 2	1. 4	1. 2	178. 1	163. 2	100. 0	100. 0
	7 組合債	910, 400, 000	870, 400, 000	40, 000, 000	4. 6	10. 7	10. 5	97. 5	97. 4	100. 0	100. 0
	計	8, 527, 558, 927	8, 289, 014, 164	238, 544, 763	2. 9	100. 0	100. 0	100. 8	100. 5	100. 0	100. 0
八受 戸託 市事 消費 防特 団別 等会 計	1 国庫支出金	0	—	0	—	0. 0	—	—	—	—	—
	2 市支出金	235, 109, 000	260, 847, 000	△ 25, 738, 000	△ 9. 9	73. 0	77. 8	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0
	3 繰越金	21, 155, 314	7, 637, 186	13, 518, 128	177. 0	6. 6	2. 3	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0
	4 諸収入	65, 288, 195	51, 798, 758	13, 489, 437	26. 0	20. 2	15. 4	120. 1	95. 8	100. 0	100. 0
	5 組合債	600, 000	15, 200, 000	△ 14, 600, 000	△ 96. 1	0. 2	4. 5	1. 2	98. 7	100. 0	100. 0
	計	322, 152, 509	335, 482, 944	△ 13, 330, 435	△ 4. 0	100. 0	100. 0	89. 5	99. 3	100. 0	100. 0
	合 計	8, 849, 711, 436	8, 624, 497, 108	225, 214, 328	2. 6			100. 3	100. 4	100. 0	100. 0

第2表 各会計款別歳出年度比較表

会計別	区分	支出済額		比較		構成比		予算現額に対する比率	
		7年度	6年度	増減額	増減率	7年度	6年度	7年度	6年度
一般会計	1 議会費	円 11,187,852	円 9,889,614	円 1,298,238	% 13.1	% 0.1	% 0.1	% 88.7	% 84.9
	2 総務費	8,863,592	7,292,435	1,571,157	21.5	0.1	0.1	88.3	85.7
	3 民生費	85,324,444	85,845,908	△ 521,464	△ 0.6	1.0	1.1	95.1	93.0
	4 衛生費	2,766,144,818	2,698,823,642	67,321,176	2.5	33.2	33.4	98.6	96.9
	5 消防費	4,799,515,728	4,603,849,971	195,665,757	4.3	57.5	56.9	98.6	98.5
	6 公債費	675,440,027	677,846,168	△ 2,406,141	△ 0.4	8.1	8.4	100.0	100.0
	7 予備費	0	0	0	—	0.0	0.0	0.0	0.0
	計	8,346,476,461	8,083,547,738	262,928,723	3.3	100.0	100.0	98.6	98.0
八戸市消防団等 受託事務特別会計	1 消防費	281,858,762	303,161,229	△ 21,302,467	△ 7.0	96.4	96.4	80.7	92.8
	2 公債費	10,673,688	11,166,401	△ 492,713	△ 4.4	3.6	3.6	100.0	100.0
	計	292,532,450	314,327,630	△ 21,795,180	△ 6.9	100.0	100.0	81.3	93.0
合計		8,639,008,911	8,397,875,368	241,133,543	2.9			97.9	97.8

第3表 各会計目的別人件費等分類表

会計別	区 分	人件費		物件費その他の経費		合 計	経費の割合	
		金 額	構成比	金 額	構成比		人件費	物件費その他の経費
一 般 会 計	1 議会費	円 9,195,037	% 0.2	円 1,992,815	% 0.0	円 11,187,852	% 82.2	% 17.8
	2 総務費	6,188,243	0.2	2,675,349	0.1	8,863,592	69.8	30.2
	3 民生費	78,222,487	1.9	7,101,957	0.2	85,324,444	91.7	8.3
	4 衛生費	203,584,662	5.0	2,552,231,156	59.5	2,755,815,818	7.4	92.6
	5 消防費	3,763,883,078	92.7	1,035,632,650	24.2	4,799,515,728	78.4	21.6
	6 公債費	—	—	675,440,027	15.8	675,440,027	—	100.0
	7 予備費	—	—	—	—	—	—	—
	※災害復旧費	—	—	10,329,000	0.2	10,329,000	—	100.0
	計	4,061,073,507	100.0	4,285,402,954	100.0	8,346,476,461	48.7	51.3
	1 消防費	180,679,641	100.0	100,446,741	89.8	281,126,382	64.3	35.7
八 受 戸 託 市 事 消 務 防 特 団 別 等 会 計	2 公債費	—	—	10,673,688	9.5	10,673,688	—	100.0
	※災害復旧費	—	—	732,380	0.7	732,380	—	100.0
	計	180,679,641	100.0	111,852,809	100.0	292,532,450	61.8	38.2
合 計		4,241,753,148		4,397,255,763		8,639,008,911	49.1	50.9
※ 災害復旧費は、決算書においては、一般会計では「衛生費」、特別会計では「消防費」に計上されている。								